

一般質問通告内容

(令和6年定例会12月会議)

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
1	田上 治彦 (議席番号 2番)	1. 町立病院の運営について (1) 令和6年9月に医師が1名採用され常勤3人体制となったが、医業収益と入院・外来患者数の推移について伺います。 (2) 令和6年度の決算見込みと3条、4条予算の繰入金及び追加繰入金の見込み額について伺います。 (3) 病院事業会計における現在の未収金額について伺います。 (4) 医事会計や処方箋発行の迅速化のため電子カルテの導入は必須であるが、導入に係る初期費用と年間の維持費用の見込みについて伺います。 (5) 現在48床の病床数を40床にする予定であるが、それに伴う採算性について伺います。 (6) 将来的に訪問診療を導入する計画であるが、訪問診療と往診の違いをどのように町民に周知・説明を行うのか伺います。 (7) 入院患者数が少ない状況での機能訓練科の稼働状況と収益について伺います。 (8) インフルエンザ及び新型コロナワクチン予防接種の曜日と時間が限定されているが、普段の受診時に対応できないものか伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
1	田上 治彦 (議席番号 2 番)	2. 介護医療院の開院に向けた進捗状況について (1) 今後制定が見込まれる介護医療院設置管理条例の重点及び留意事項と制定の時期について伺います。 (2) 介護職員の職種別（介護福祉士、2級ヘルパー等）基準人員及び職員確保のための求人方法について伺います。 (3) 開院時及び平常時の入所者の確保とその手段について伺います。 (4) 経営採算ラインの入所者数について伺います。 (5) 介護医療院会計の経常収支計画の策定の考えと時期について伺います。 (6) 令和7年度の予算編成方針と独立採算制への経営体制づくりについて伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
2	前田 博之 (議席番号 9番)	1. 旧社台小学校の利活用と白老町文化スポーツ交流センター事業推進プラン等について (1) 校舎、体育館等の老朽化、耐震性と屋根、外壁、給排水、電気設備等インフラ整備に関する基本計画、実施計画の策定及び事業着手タイムスケジュール並びに概算事業費と財源について (2) 高齢者大学の移転について ① 大学移転推進プランの策定期間及び内容並びにその進捗状況について ② 移転に関するアンケートの調査時期、目的、対象者、方法、内容と結果分析について ③ 移転によって新たに生ずる管理運営費と管理備品、教材等備品並びに大学が占める施設維持のランニングコストと管理体制について ④ 常設講座、特別講座、クラブ活動等の各学習時間の差異による登下校時の通学手段の確保及び地域公共交通等の最大限有効活用について (3) 白老町文化スポーツ交流センター事業推進プランについて ① 同推進プラン成案（決定版）の策定と時期について ② 旧社台小学校の拠点での活動展開として、3つのコンセプトで施策を推進し取り組むとしているが、3コンセプトそれぞれの主な内容と具現化のロードマップ及び実施設計（具体的な事業展開）並びに概算事業費について ③ 複合拠点施設としての総合的運営管理手法と想定する年間管理料について ④ 3コンセプトを事業展開する上での教室等の共用、専用、占用等の用途別の部屋の改修に係る実施設計と概算改修費について ⑤ 敷地、グラウンドの利用計画と用途及びそのための概算整備費並びに維持管理コストについて ⑥ 複合拠点施設として、高齢者大学生以外の児童生徒、少年団、保護者等、老若男女の利用者の足の確保及び全ての曜日、時間帯をカバーする交通手段の対応について

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
2	前田 博之 (議席番号 9番)	(4) 包括連携協定の総合型地域スポーツクラブ「サフィルヴァ」について ① 「サフィルヴァ」の運営会社の概要及び主な事業内容について ② 包括協定の内容と白老町での事業展開及び経済性について ③ 白老町文化スポーツ交流センター事業推進プランの「まちの目指す姿」の推進体系の中で構成員になっている「サフィルヴァ」の役割と業務について (5) 「(仮称) スポーツ・文化振興協会」の設置状況と新団体の発足時期及び趣旨・目的並びに方向性について (6) 体育協会及び文化団体連絡協議会の在り方と将来展望について (7) 元気まちしらおい 100 年健康プロジェクトチームについて ① プロジェクトチームの編成設置時期とチームリーダー及び同チームが担う具体的検討内容並びにこれまでの活動状況について ② 検討事項の成果の報告時期と全庁での情報共有及び事業実施の担保と手段について 答弁を求める者 教育長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
2	前田 博之 (議席番号 9番)	2. 町立国民健康保険病院事業について (1) 令和7年度予算編成方針と新たな予算書の構築及び在り方について (2) 令和7年5月新病院開院に伴い3条予算で新規に発生するコストと現計予算科目に上乗せされる増額分コスト及びその総額並びに財源確保について (3) 病院経営改善計画策定の進捗状況と策定期限について 答弁を求める者 町 長
		3. バイオマス燃料化事業廃止とその後の状況について (1) 事業を廃止した原因とその時期について (2) 事業廃止に要した費用とその内訳について (3) 事業廃止後の未決案件と現況及びその進捗状況について (4) 今後の対応策と工程表について 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
3	飛島 宣親 (議席番号 5 番)	1. 高齢者の移動手段確保の在り方について (1) 高齢者の移動ニーズの把握状況と地域公共交通計画や高齢者保健福祉計画など諸計画への反映の考え方や方向性を伺います。 (2) まちづくりにおける福祉有償運送の位置づけと役割及び課題とその対応について伺います。 (3) デマンドバスの現状と課題、充実に向けた在り方を伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
4	西田 祐子 (議席番号 12番)	1. 空き家と廃屋の対策について (1) 大町・東町の空き店舗と廃屋について ① 現状と課題について ② 空き店舗等活用・創業支援事業の成果について ③ 観光地としての商店街や店舗の在り方について (2) 廃屋について ① 過去10年間の廃屋の推移、対策と撤去の状況について ② 廃屋の撤去などの目標の設定について (3) 空き家について ① 過去10年間の空き家の推移と要因について ② 結婚新生活支援事業・移住定住促進家賃サポート事業の成果について ③ 移住・定住促進事業の現状と課題、対策について 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
4	西田 祐子 (議席番号 12番)	2. 町の文化と社会教育について (1) 高齢者大学校舎移転について ① 地域公共交通を利用する学生の利便性の確保と説明について ② 自家用車通学への道路環境について ③ 旧社台小学校校舎の屋根の補修及び改修工事の見通しについて (2) 仙台藩白老元陣屋資料館について ① 元陣屋資料館とウポポイとの連携体制について ② 資料の保管環境(空調設備)の現状と課題について ③ 塩釜神社・愛宕神社跡の現状と存続について ④ 仙台藩士などの墓の状況と慰霊の在り方について (男19名・女4名) 答弁を求める者 教育長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
5	貳又 聖規 (議席番号 10番)	1. みんなが元気で暮らせる健幸のまちについて (1) 住み慣れた地域で、生きがいを感じながら、安心して長寿を楽しむことができるまちについて ① 白老町の介護・福祉分野の最大の課題である人材確保について、外国人材の活用が進んでいますが、初期費用や生活支援にかかる経済的な負担が大きな障壁となっている現状への町の対応策を伺います。 ② 高齢者の社会参加を促進し、閉じこもりを予防する取組のこれまでの評価及び課題、健康づくりを進める自主活動団体への支援拡充について、予算措置を含めた今後の方向性について伺います。 ③ 「みんなが元気で暮らせる健幸のまち白老」を目指すにあたり、人口減少に歯止めをかけるためには、介護・福祉分野での雇用の場を守るだけでなく、魅力的な環境づくりが必要ですが、町として、介護・福祉を核とした総合的なまちづくり政策をどのように再構築していくのか見解を伺います。 (2) 住み慣れた地域で、町民がいつも安心して医療が受けられるまちについて ① 令和5年6月会議で、看取りに対応できる専門医の確保が重要であるとの答弁がありましたが、具体的な進展について伺います。 ② 過去の答弁で、在宅看取りを導入することが病院経営にプラスの影響を与える可能性について触れられたが、その後、具体的な経営効果の試算やシミュレーションについて取組を伺います。 ③ 地域包括ケアシステムとの連携強化について、在宅看取りを含む在宅医療体制の構築がどの程度優先事項と位置づけられているか伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
5	貳又 聖規 （議席番号 10番）	2. 魅力と活力にあふれ、賑わいが生まれる産業のまちについて （1）魅力ある観光地の形成について ① （一社）白老観光協会の地域DMOによる取組の成果と旅行業取得の状況を伺います。 ② 文化庁が提唱する「文化観光推進法」に基づく施策を本町にどのように適用できるか、その見解を伺います。 （2）訪れやすいまちづくりの整備・充実について ① 白老駅への「おもてなし看板」の設置や観光案内の標識整備、新たなデジタル施策など、環境整備における現状と課題、その課題解決に向けて各施策の優先度をしっかりと明記した年次計画の策定が重要と考えますが、見解を伺います。 ② 白老駅ではＩＣカードが利用できないため観光客や町民に不便をかけていますが、導入に向けた町の要望等の進捗状況について伺います。 （3）新たな誘客への取組について ① 教育旅行は本町の観光振興の重要な柱ではありますが、その受入体制の充実に向けた取組や受入れを行う民間事業者や町民団体の現状（町内の受入団体数など）と課題を伺います。 ② 地元事業者と連携し、教育旅行を誘致する新たな仕組みを構築する必要性についての見解を伺います。 ③ 教育旅行の受入れの増加対策として、町独自の教育旅行補助制度やバス運行費用の一部支援の実現性について見解を伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
5	貳又 聖規 (議席番号 10番)	3. 働きがいのある職場づくりについて (1) 人材育成について ① 白老町人材育成基本方針（平成28年度改訂版）の平成27年度に実施した全職員意識調査では、86.3%が『やりがいを感じる』と回答しています。現時点での同項目の推移と、さらなる職場環境の現状把握や改善に向けた基礎データの収集が必要と考えますが、見解を伺います。 ② 令和5年度に「出生率5.0プロジェクトチーム」が作成した提言書には14の政策が盛り込まれ大変評価するものですが、令和6年度における検討状況並びにプロジェクトチームの今後の役割、財政的に実現可能な範囲での優先順位の位置づけについて見解を伺います。 (2) 消防組織における現状の組織風土に関する認識と調査について ① 近年、消防職員の退職が相次いでいる現状がありますが、その背景に職場環境や人間関係の問題が影響している可能性が指摘されています。町の認識と職場環境の改善に向けた取組について見解を伺います。 ② 職場環境の改善には、職員自身の声を反映する仕組みが重要であります。今回、総務課によるヒアリングが行われたと承知しております。実施されたヒアリングの結果については、職員に適切なフィードバックが行われるべきであると考えますが、今回のヒアリング結果の活用方法や、職員への報告・説明の計画について伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
6	森 哲也 (議席番号 11番)	1. 高齢者福祉及び安心して暮らせるまちづくりについて (1) 高齢者に寄り添ったデジタルディバイド対策の推進について伺います。 (2) 町内での消費者被害の状況及び防止策について伺います。 (3) 地域見守りネットワークの連携強化についての考えを伺います。 (4) 生活支援サービス提供体制の拡充についての考えを伺います。 (5) 介護医療院開設による施設待機者解消の効果について伺います。 (6) 町内の介護人材の状況及び人材確保の推進について伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
7	広地 紀彰 (議席番号 13番)	1. 財政見通しに基づく重点施策展開について (1) 令和6年度におけるふるさと納税や町税、交付税などの歳入状況と予算執行状況、現時点での決算見込みと各基金積立見込みについて伺います。 (2) 令和7年度予算編成について、編成の方針、重点事業、財源確保の見通しを伺います。 (3) 第2期白老町まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績と評価、それを踏まえたデジタル田園都市国家構想総合戦略の今後の展開について伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
8	長谷川かおり (議席番号 4番)	1. 地域医療連携と在宅医療の充実について 高齢化率が50％近くに及ぶ本町において住み慣れた地域で暮らしていくためには、病気を治す医療だけではなく様々な疾患を抱えている高齢者を支えていくための医療・介護の取組が重視されている。 新病院の体制整備に向けた取組状況と課題、今後の見通しについて (1) 総合的な医療提供体制を整える総合診療医の採用状況と持続可能な医師確保の取組について (2) 医師の働き方改革の現状と課題について (3) 救急搬送時の基本的ルールにおける白老町立病院の受入れ態勢の現状と課題について (4) 地域医療連携と訪問診療を支援する訪問診療科創設の考えについて ① 訪問看護サービス提供実績の推移及び効果と課題について ② 訪問リハビリ提供実績の推移及び効果と課題について 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
8	長谷川かおり (議席番号 4 番)	2. 多文化共生理解の推進について (1) 総務省が平成 18 年に公表し令和 2 年に改訂した「地域における多文化共生推進プラン」では、市区町村の役割として外国人のコミュニケーション支援や生活支援、地域の意識啓発など多文化共生の推進に関する指針・計画を策定し取り組むことを求めています。本町における策定状況について伺います。 (2) 本町における外国人の住民登録状況について ① 外国人住民数及び児童・生徒数について ② 国籍別・在留資格別の割合について (3) 学校現場における教育支援の取組状況と課題について (4) 「技能実習生制度」から外国人材の確保と育成を目的に「育成就労制度」が導入される。地域における新たな担い手として定着できるよう、多文化共生社会の実現に向けた町の取組と今後の方向性について 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
9	水口 光盛 (議席番号 1 番)	1. 行財政運営について (1) 役場新庁舎建設の基本計画について ① 「町の有識者等で組織する庁舎建設検討懇話会を設置し、計画案に対する意見や協議を重ねていく」と定例会9月会議での答弁でしたが、その後の進捗状況について伺います。 ② 関係課職員により新庁舎に関するプロジェクト会議等を設置し、新庁舎建設計画の議論を深める必要があると考えますが見解を伺います。 ③ 新庁舎建設の基本計画を策定する上での課題や問題点を伺います。 (2) 津波避難施設の整備計画について ① 白老町立地適正化計画の防災指針にある「津波避難施設の整備検討」の進捗状況について伺います。 ② 津波避難対策特別強化地域における避難施設整備の補助申請に必要な「緊急事業計画」の作成状況について伺います。 ③ 津波避難施設整備計画を策定する上での課題や問題点を伺います。 (3) 準公金等の取り扱いについて ① 通帳や印鑑の保管状況及び準公金等取扱規定の運用について伺います。 ② 職員の研修状況について伺います。 ③ 再発防止策及び信頼回復に向けた取組状況について伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
9	水口 光盛 (議席番号 1 番)	2. 入湯税について (1) 入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興（観光施設の整備を含む。）に要する費用に充てると特定されている目的税ですが、温泉を白老町の観光資源として考えると、源泉の管理や保護等のハード面の整備に対して、より重点的に予算を充当する必要があると考えますが見解を伺います。 (2) 入湯税の徴収については、鉱泉浴場の経営者やホテル等の宿泊施設を特別徴収義務者として入湯客から徴収しているが、特別徴収義務者が徴収する際の事務経費等について伺います。 (3) クレジット決済等が普及していることから、白老町税条例第 145 条第 3 項の、「毎月 15 日までに、前月 1 日から同月末日までに徴収すべき入湯税に係る課税標準額、税額その他必要な事項を記載した納入申告書を町長に提出し、及びこの納入金を納付書によって納入しなければならない。」については、納入期限を延長する等の電子決済に対応した条例変更が必要と考えますが見解を伺います。 (4) 北海道が導入を検討している宿泊税と本町の入湯税は、観光客等から 2 重課税になると不満がでる恐れがあると考えますが見解を伺います。 (5) 道が宿泊税を導入する際は、本町の入湯税と納入方法の整合を図り、特別徴収義務者に対して、丁寧な説明や事務経費等の財政的な支援が必要と考えますが見解を伺います。 (6) 特別徴収納入義務者が、特別徴収している意義が感じられるように特別徴収義務者交付金等の検討が重要と考えますが見解を伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
9	水口 光盛 (議席番号 1 番)	3. 増税している固定資産税について 過去の財政危機に際して、平成 21 年度より納税者（町民・企業・町外の所有者）にお願いしている固定資産税の超過税率 1.7%を標準税率 1.4%に戻すことについて (1) 令和 5 年度決算で企業等が保有する機械や設備、車両等に課税している償却資産の超過税率から標準税率を差し引いた増税分の納税額を伺います。 (2) 固定資産税の超過税率による増税は、企業の償却資産等の負担、企業の資産管理の見直しや企業が設備投資を判断する際に、大きな影響を与えると考えますが見解を伺います。 (3) 超過税率の継続は、企業の生産コスト上昇を招き、結果として本町への設備等の投資意欲の低下、他の市町村への移転や撤退を促す可能性があり、これにより雇用や税収の減につながり、地域活性化の大きな障害となることが懸念されますが見解を伺います。 (4) 白老町の地域経済を発展させるためには、固定資産税の超過税率を標準税率に戻すことが有効な手段であり、この税制変更は企業や町民のみならず、白老町に土地や建物を所有する町外の固定資産税納税者にも影響を与えると考えられますが見解を伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
10	氏家 裕治 (議席番号 3番)	1. 安心して住み続けられるまちづくりについて (1) 生活環境を守る取組について 住宅街に存在する地主不在の空き地の草刈りや投棄されたごみ処理の対応について (2) 空き家対策の取組について 令和6年度に新規事業として取り組まれた空家等解体支援事業の進捗状況について (3) 防災対策について ① 緊急時に避難または退避するための施設に関する緊急事業計画の考え方について ② 令和7年度までの時限措置とされている「緊急防災・減災事業債」活用による事業の考え方及び進捗状況について 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
1 1	森山 秀晃 (議席番号 7 番)	1. 子供たちの課外活動に取り組む環境について (1) 町内スポーツ施設の利用状況と維持管理の状況並びに今後の修繕・改修等の計画について伺います。 (2) 町内スポーツ関連団体との連携の状況と今後の展望について伺います。 (3) しらおい子ども憲章に基づく活動を各小中学校で行っているが、町内の子供たちを対象とした姉妹都市交流の現状と今後の展望について町の見解を伺います。 (4) 小中学校での職業体験学習を充実させることで、働くことへの意識の向上と、自分の生まれ育ったまちで働くことの良さを学ぶ機会にもなると考えるが、職業体験について町はどのように考えているか伺います。 答弁を求める者 教育長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
1 1	森山 秀晃 (議席番号 7 番)	2. 公共施設の在り方について (1) 現在検討を続けている役場新庁舎の建設について、様々な事情を考慮し慎重に進めていると思うが、新庁舎建設が必要な理由と新庁舎建設によるまちへの効果をどのように捉えているか伺います。 (2) 著しく老朽化が進む公共施設が多数存在するが、町民の交流促進と機能性の充実を考慮した既存公共施設の集約の考えと集約型公共施設の建設の考えを伺います。 (3) 普通財産となっている施設の安全対策について現状と課題を伺います。 (4) 未利用となっている町有地や今後更地となる町有地を活用した、人口増加策について町の考えを伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
12	佐藤 雄大 (議席番号 8番)	1. 人口減少対策について (1) 将来目標人口の現状及び今後の推計値について伺います。 (2) 直近5年間の年少人口及び出生数の推移と今後の予測について伺います。 (3) 若年世帯増加に向けた、希望する人が子どもを持てる基盤づくり及び仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくりにおける現状と課題について伺います。 (4) まちの魅力を伝える情報発信及び広報戦略についての見解を伺います。 (5) 選ばれるまち、住み続けたいまちの実現に向けた取組と今後の展望について伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
1 2	佐藤 雄大 (議席番号 8 番)	2. 未来を見据えた教育の充実について (1) I C T教育の現状と課題について伺います。 (2) 青少年の健全育成における取組内容及び今後の展望について伺います。 (3) 子供たちが広い視野を持ち、活躍できる人材を育成するための国際交流事業や相互交流の見解を伺います。 (4) 特色ある学校づくりの推進及び郷土愛を育む白老未来学の現状と課題、成果について伺います。 答弁を求める者 教育長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
1 3	前田 弘幹 (議席番号 6番)	1. 農業振興について (1) 燃料や飼料高騰が続く中、令和7年度に向けた町の支援策の考えについて伺います。 (2) ヨーネ病や牛白血病等の法定伝染病による殺処分に係る町独自の支援策の考えについて伺います。 (3) 2027年に北海道で初めて開催される全国和牛能力共進会(和牛オリンピック)における白老牛の出品・PR等について、町の考えを伺います。 (4) 牧草地、牛舎内の餌、その他農作物等の鳥獣被害の現状について伺います。 (5) ハンター育成の取組状況について伺います。 答弁を求める者 町 長
		2. 行政人材流出について (1) ここ数年、町職員の退職者が多いが、その要因をどう捉えているか伺います。 (2) 退職者を減らすための対策について現状と課題を伺います。 答弁を求める者 町 長